



フジタガンカニュース

Vol.122 2020.11.30



色覚検査と色覚異常について④

アメリカ合衆国の大統領選挙は終わりましたね。まだ正式に次期大統領が就任した訳ではありませんけれど…。そんなこんな状況で桜の会問題再燃…そしてコロナウイルス感染症第三波到来…目まぐるしい毎日ですね…。コロナウイルス感染症については従来からの手指消毒とマスク着用を徹底するしかありませんね！そして、ワクチンの開発も進行しているようです、もう少しの辛抱で状況は改善してくると信じましょう！

今月のフジタガンカニュースは引き続き色覚異常についての解説ですね。先月号までは高柳泰世先生の「色覚ナビ」からの引用文章の掲載でした。色覚検査については眼科医専門のドクターの中でも特に「色覚を専門とする眼科医」が判定しないと「検査誤差」が生じる事がある点なども、このHPに記載があります。特に女子の場合には石原表での検査(学校で行われる検査方法)で一定の率で誤診が出ます。下図は、石原表では異常と診断されたのにアノマロスコープ(色覚異常の診断を確定する検査。色覚専門の眼科医でない)と取り

昭和59年(1984年)発行 日本の眼科 第55巻第5号 447-454 高柳泰世他14名

石原表の女性に対する誤診率

この時の調査研究の目的はアノマロスコープの経年変化の偏り性であった。小学4年生が中学1年になった時の同一児童生徒を対象とした。結果は同系統の診断の一致率はほぼ98%であった。小学4年は学校用石原表で、中学1年は石原表国際版でスクリーニングをした。

年		スクリーニング受診生徒数	石原表で異常疑い者	アノマロスコープで異常者	疑い者の中の正常者	石原による誤診率
1979	男子	16,903	対象者861 受診者820	761	59	7.20%
小4	診断			PA: 116, R 67, DA: 361, D 228		
	女子	16,028	対象者93 受診者85	27	58	68.24%
	診断			PA:1,P:0,DA:21,D 3,?2		
1982	男子	15,273	対象者1053 受診者833	679	154	18.48%
中1	診断			PA:111,P:48,DA:361,D:159		
	女子	14,175	対象者175 受診者133	26	107	80.45%
	診断			PA:0,P:0,DA:23,D:3		

扱えません。)では正常と診断される頻度が、男子で 1-2 割、女子では 7-8 割あった、と

いう説明になります。フジタガンカニュースのバックナンバーvol.110 に記載がありますが、当院の患者さんでも色覚異常を疑った患者さんを色覚専門医に紹介して再検査したところ「正常色覚」だった事がありました、注意が必要ですね。

この後に記載する内容が、今までに当フジタガンカニュースで提供してきた色覚異常についての情報としては最後の内容となりますが…実は、アメリカの眼鏡ブランド EnChroma と塗料メーカーValspar が協力して、色覚異常の人の為の色覚知覚を補助する眼鏡(EnChroma Cx という商品)が開発されたんだそうです。しかし！詳細は次号で解説をしたいと思えます。

今月のお知らせ

今年の年末年始の休診は下記の日程となります。また、**令和3年2/12(金)午後と2/13(土)**は院長が角膜カンファランスに参加する為、**藤田眼科は休診**となります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程お願い申し上げます。



<http://www.fujita-ganka.com>

令和2年度冬季休診日程

12/29 ~ 1/3

AM
PM

×
×

※ × . . . 休診
○ . . . 通常診療



FUJITA-EYE-CLINIC

藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

P-Vision

042
(645)
0575
042
(642)
2911